



わかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校
学校通信 7月号
令和2年 6月30日発行
編集責任者 校長 青山 直志

<http://www.ooizumi-w-e.nerima-ky.ed.jp/> 学校HP 毎週更新中!

獲得すべき行動様式

校長 青山直志

「大西中の分散登校は、どうやってるの?」「出席番号の奇数と偶数で分けています。」

「大西小は出席番号の前半と後半で分けてるんだけど、なぜだか分かる?」・「分かった!兄弟姉妹が一緒になるように。」流石、中学生、素晴らしい洞察力です。学校が再開し、公用車(ママチャリボロン号)で朝、学区域を見回っていますと、懐かしい卒業生たちと話が弾みます。

一方、黄色いランドセルカバーを付けた本校の一年生に「おはよう」と声を掛けると、「誰?この人」といった表情で睨まれました。それもそのはず、四月の入学式以来ですから。しかも、ジャージ姿でマスクまでしていますので、不審者と間違われても仕方ありません。見知らぬ人に声を掛けられたら警戒する、都会に生きる現代の子供たちが身に付けていなければならない行動様式です。

今回の新型コロナウイルス

感染拡大で、社会全体がニューノーマル、新しい日常に適應していかなければなりません。それは子供たちも同じことです。学校を再開するにあたり、給食を開始するにあたり、子供たちには新しい行動様式を出来るだけ短期間で獲得して欲しいと考えています。それは、大人はあまりしない、子供たち特有の行動を改める、ということになります。

【友達と肩を組む】

大人は酔っ払いぐらいですが、子供たちはよくやります。ソーシャル・ディスタンスを守るためには控えなければならぬ行動です。

【突然、大声を出す】

休み時間、廊下や階段で叫ぶ子供たちがいます。飛沫を飛ばしてしまう危険な行動です。

【壁などを触りながら歩く】

これもよくやりますね。白い壁をさーつと撫でながら。ウイルスはどこに潜んでいるかわかりません。

【床にしゃがみ込む】

廊下や昇降口の床にペタンとお尻を付けて座り込んでいる姿もよく見掛けます。トイレの後、上履きの裏を消毒するようになっていますが、完璧ではありません。靴を履き替える時も、立ったまま出来るように練習させています。

【ハンカチを忘れる】

大人は外出する時は必ずハンカチを持つものです。食事の前に手を洗う、トイレの後に手を洗う…、常に衛生面に気を遣って生活していこうとする意識を低学年のうちから醸成していきたいものです。



立ったまま靴の履き替え出来ますか?

教育課程の再編成

副校長・片柳尚子

週の授業時数を増加、土曜授業の追加、夏季休業の短縮で授業時数を確保していきます。また、感染防止の観点も併せて、今後の教育活動は以下のような方向性をもっています。

- 【中止を決定したもの】・遠足・消防写生会・家庭訪問・セーフティ教室、交通安全教室等・運動会・こころの劇場・学力調査・水泳指導・新体力テスト・音楽鑑賞教室・夏季水泳指導・水泳記録会・サマースクール(旧学力補充教室)・パラリンピック観戦・移動教室・下水道出前授業・個人面談
- 【延期もしくは検討中のもの】・離任式・社会科見学、校外学習・道徳授業地区公開講座
- 【実施を予定しているもの】・保護者会・身体測定、検診関連・水道キャラバン・クリーン運動・一斉防災訓練(引き渡し訓練)・展覧会・書き初め展・オリパラ教育関連・卒業関連行事

7月の生活目標

学校のきまりを守りましょう

登校時刻、下校時刻、校帽着用、記名、チャイム着席、マスク着用、ソーシャルディスタンスなど、安全に気持ちよく学校生活を過ごすためには、様々なきまりがあり、一人一人の取組がとても大切です。

なんのためにきまりがあるのかを子供たちと考えながら取り組んでいきます。

生活指導主任・河原幸子



NHK for School in 雨の休み時間

教務主任・齋藤剛

7月		行事予定	
日	曜	朝会・集会	校内行事
1	水		15年身体測定
2	木		34年身体測定 1年保護者会
3	金		26年身体測定 2年保護者会
4	土		
5	日		
6	月	放送朝会	3年保護者会
7	火	安指	12年聴力検査 4年保護者会
8	水		35年聴力検査
9	木		5年保護者会
10	金		避難訓練 6年保護者会 腎臓検査(1回目)
11	土		土曜授業 1年視力検査
12	日		
13	月	放送朝会	2年視力検査
14	火		3年視力検査
15	水		4年視力検査
16	木		5年視力検査
17	金		6年視力検査 腎臓検査(2回目)
18	土		土曜授業
19	日		
20	月	放送朝会	
21	火		
22	水		
23	木		海の日
24	金		スポーツの日
25	土		
26	日		
27	月	放送朝会	
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		1学期終業式

研究主任・田邊哉子

今年度の校内研究は、「自ら考え、論理的に問題を解決する子」プログラミング的思考を通して「」をテーマに、プログラミング教育の推進に取り組みます。

今年度の校内研究は、「自ら考え、論理的に問題を解決する子」プログラミング的思考を通して「」をテーマに、プログラミング教育の推進に取り組みます。

今年度でも授業でパソコンを使う機会があったと思いますが、校内全体で成長の段階に合ったスキルを身に付けられるよう、教員もスキルアップを図っています。プログラミング的思考、あきらめずに最後まで論理的に考えて解決したり、それを伝えたりする力を高められるよう、研究を進めていきます。

特別支援教室専門員・大久保有規子

「特別支援教室について」

いずみルームはどういう教室？子ども達から聞かれることがあります。誰でも苦手なところがあると思います。ここではそれを少しずつ四人の巡回指導教員と一緒に考えたり練習したりする教室で、今年度四年目になります。私は利用する児童の在籍学級での様子を把握し、学級担任と巡回指導教員に連絡・報告をします。児童一人一人の個性を尊重しながら、いずみルームで練習したことが在籍学級で活かされた時とても嬉しく思います。今後も児童一人一人の支えとなるように関わり見守りたいと思います。

学校栄養士・松本佳奈

「学校の教職員」

大泉西小に着任して印象深かったことがあります。それは給食時間に、その日の様子を見るために、校内を回っていた時のことです。

「ごちそうさまでした。おいしかったです。」と声をかけてくれた児童がいて、とても嬉しく思いました。安全や栄養価はもちろんのこと、子どもたちの楽しみの一つになるような給食を考えています。

子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、給食調理員と一丸となってサポートしていきます。どうぞよろしく願っています。

特別活動で育む力

委員会やクラブ活動が二学期開始となり、大きな行事が未定となる、このような状況下だからこそ大切にしたい力、学校だからこそ育むことができる力があります。

今年度は、小学校から高校まで導入となった「キャリアパスポート」が始まります。保護者の皆様にもご協力いただきます。保護者の皆様にもご協力いただきながら、子供たちの力を伸ばしていくために活用できるものです。詳しくは保護者会にて、各学年から説明いたします。ご理解ご協力のほどお願いいたします。

特別活動主任・松本美佐

今年度の校内研究

今年度でも授業でパソコンを使う機会があったと思いますが、校内全体で成長の段階に合ったスキルを身に付けられるよう、教員もスキルアップを図っています。プログラミング的思考、あきらめずに最後まで論理的に考えて解決したり、それを伝えたりする力を高められるよう、研究を進めていきます。

特別支援教室について

いずみルームはどういう教室？子ども達から聞かれることがあります。誰でも苦手なところがあると思います。ここではそれを少しずつ四人の巡回指導教員と一緒に考えたり練習したりする教室で、今年度四年目になります。私は利用する児童の在籍学級での様子を把握し、学級担任と巡回指導教員に連絡・報告をします。児童一人一人の個性を尊重しながら、いずみルームで練習したことが在籍学級で活かされた時とても嬉しく思います。今後も児童一人一人の支えとなるように関わり見守りたいと思います。

学校の教職員

大泉西小に着任して印象深かったことがあります。それは給食時間に、その日の様子を見るために、校内を回っていた時のことです。

「ごちそうさまでした。おいしかったです。」と声をかけてくれた児童がいて、とても嬉しく思いました。安全や栄養価はもちろんのこと、子どもたちの楽しみの一つになるような給食を考えています。

子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、給食調理員と一丸となってサポートしていきます。どうぞよろしく願っています。